

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社  
東京都中央区日本橋本町4-3-8  
担当  
TEL(03)3270-2701  
FAX(03)3270-2720  
緊急連絡 同上  
改訂 平成21年12月16日

化学物質等のコード :7670-5726

化学物質等の名称 :ふっ化ホルミウム

2.危険有害性の要約

分類の名称; 分類基準に該当しない  
危険性; 不燃性であり、通常の取扱で発火、引火、爆発などの危険性は低い。  
有害性; 吸入又は経口摂取すれば有害である。眼、のど及び皮膚に軽度の刺激作用がある。  
長期暴露により肺、眼に障害がでる恐れがある。  
環境影響; データなし

3.組成、成分情報

化学名 ふっ化ホルミウム  
含有量 99.9% (Fとして26%)  
化学式・分子量  $\text{HoF}_3 = 221.93$   
化審法公示番号 設定されていない  
CAS No. 13760-78-6  
危険有害成分 ふっ化ホルミウム

4.応急処置

目に入った場合; 直ちに多量の水で15分以上洗い流す。異常があれば医師の手当を受ける。  
皮膚に付いた場合; 多量の水で石鹸を用いて洗う。炎症を生じた時は医師の手当を受ける。  
吸入した場合; 新鮮な空気のある場所に移し、充分にうがいをさせる。症状があるときは、医師の手当を受ける。  
誤飲した場合; 大量の水を飲ませ、吐かせる。異常があれば医師の手当を受ける。

5.火災時の処置

消火方法; 本品は不燃性である。周辺火災の場合、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。  
消火剤; 周辺火災に適した消火剤を使用する。  
水、粉末消火剤、二酸化炭素、泡消火剤、砂など。

6.漏出時の措置

掃き集めて回収し、その後を水酸化カルシウム水溶液を散布し多量の水を用いて洗い流す。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い  
・吸い込んだり、目、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。  
・取扱い場所には局所排気装置を設置する。使用後は容器を密封する。  
・漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに粉塵を発生させない。  
・容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。  
保管  
・容器は直射日光を避け、乾燥した場所に貯蔵し、密閉する。

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度 作業環境評価基準、設定されていない。  
許容濃度 日本産業衛生学会勧告値、設定されていない。  
ACGIH (TLV); 設定されていない。  
OSHA (PEL); 設定されていない。  
設備対策  
・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。  
・取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。  
保護具  
防塵マスク、保護眼鏡、保護手袋等

## 9.物理的及び化学的性質

外 観 うすい黄褐色の粉末  
蒸気比重 データなし  
臭 気 データなし  
蒸 気 圧 データなし  
沸 点 データなし  
密 度 データなし  
融 点 データなし  
溶 解 性 水にほとんど溶けない。

---

## 10.安定性及び反応性

引火点 データなし  
爆発範囲 データなし  
発火点 データなし  
安定性・反応性 通常取扱条件で安定。

---

## 11.有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

急性毒性 データなし  
刺激性 データなし  
変異原性 データなし  
がん原性 データなし  
慢性毒性 データなし

---

## 12.環境影響情報

魚 毒 性 データなし  
残留性/分解性 データなし  
生体蓄積性 データなし

---

## 13.廃棄上の注意

セメントで固化し、埋立処分する。  
都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

---

## 14.輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。  
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。  
(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)  
輸送に関する国際規制  
陸上輸送 : 規制なし  
海上輸送 : 規制なし  
航空輸送 : 規制なし  
国連分類 : 非該当  
国連番号 : 非該当  
海洋汚染物質 : 非該当

---

## 15.適用法令

労働安全衛生法 : 非該当  
化学物質管理促進法(PRTR法) : 非該当  
毒物及び劇物取締法 : 非該当  
消防法 : 非該当  
船舶安全法(危規則) : 非該当  
航空法 : 非該当  
水質汚濁防止法 : 有害物質  
土壌汚染対策法 : 特定有害物質

---

## 16.その他の情報

参考文献  
化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社  
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)  
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編  
化学大辞典 共同出版  
安衛法化学物質 化学工業日報社  
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版  
化学物質安全性データブック オーム社  
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版  
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修  
中央労働災害防止協会編

---

このデータは作成の時点においての知見によるものですがかならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。